

1 / 8時の指導計画

(1) 指導目標

- ・ 比べ読みの仕方を確認させる。(既習事項の確認)
- ・ 教材文を比べ読みさせ、投稿記事(意見文)の書き方のポイントを帰納させる。

(2) 展開

過程	学習内容及び学習活動	教材・資料	教師の指導・支援	評価規準と評価方法 Cの状況の生徒への手立て
導入	1 比べ読みの仕方と効果確かめる。	数種類の付せん,分類台紙 補助資料	比較と分類の仕方と効果を認識させるために,数枚の付せんを形と色の違いで分類する活動をさせる。	ウ-1 比べ読みの仕方と効果について認識している。 【話合いの観察】
展開	2 本時の目標を知る。	教材1 教材2	教材1で生徒の関心を,教材2で意欲をそれぞれ喚起するよう提示する。	
	比べ読みをして「説得力のある意見文の書き方のポイント」を学ぼう			
	3 投稿記事モデル(教材3・4)を比べ読みし,説得力のある意見文の書き方のポイントを考える。 比べ読みをする際の観点 ・構成 ・意見と根拠 ・反論に対する意見 ・文体や文末表現 ・その他	教材3 ワークシート 生徒用手引き7	ワークシート は一人3枚配布する。 投稿記事モデルは,A~Fの6種類の中から2つ選ばせ,比べ読みを3通りさせる。 比べ読みをする際の観点の一つとして,「構成の違い」を生徒用手引き7を使って説明する。	ウ-1 教材を比べ読みし,「説得力のある意見文の書き方のポイント」を見つけ出している。 【話合いの観察・ワークシートの記述分析】
	4 考えたポイントについてグループで話し合う。	学習計画表	個人 グループ 学級というように時間を区切って,学習形態を変えるようにする。	比べ読みをする際の観点の一つ一つについて,付せんの色や形の違いが,文章の何の違いになるのか具体的に考えさせる。
5 グループで話し合ったことを報告し合う。	学習計画表	グループでの協議は生徒に司会を分担させ,必要に応じて支援する。	手引き を使って文章を比較するときの観点が具体的にどういふものかを示す。	
6 全体で協議し,ポイントをまとめる。 ・構成が分かりやすい ・立場や意見が明確 ・根拠が具体的 ・反論に対する意見など	学習計画表			
まとめ	7 本時の学習を振り返り,比べ読みの仕方と説得力のある意見文の書き方のポイントをまとめ,学習の見通しをもつ。	学習計画表	学習計画表に,説得力のある意見文の書き方のポイントと本時の振り返りを記入させる。	ウ-1 比べ読みの仕方と説得力のある意見文の書き方のポイントについて理解し,学習の見通しをもっている。 【学習計画表の記述分析】